

|          |   |   |
|----------|---|---|
| タイトル(書名) | 章:節 聖句 [検索対象総数 : 29 / 聖句等の総数 33250 <サウロ>30個]  | 聖書Navi Active 393128091<br>(新共同訳)<br>[検索語彙 : サウロ] |
| 使徒言行録    | 7:58 都の外に引きずり出して石を投げ始めた。証人たちは、自分の着ている物をサウロという若者の足もとに置いた。  |   |
| 使徒言行録    | 8:1 サウロは、ステファノの殺害に賛成していた。   |   |
| 使徒言行録    | 8:3 一方、サウロは家から家へと押し入って教会を荒らし、男女を問わず引き出して牢に送っていた。  |   |
| 使徒言行録    | 9:1 さて、サウロはなおも主の弟子たちを脅迫し、殺そうと意気込んで、大祭司のところへ行き、  |   |
| 使徒言行録    | 9:3 ところが、サウロが旅をしてダマスコに近づいたとき、突然、天からの光が彼の周りを照らした。  |   |
| 使徒言行録    | 9:4 サウロは地に倒れ、「サウル、サウル、なぜ、わたしを迫害するのか」と呼びかける声を聞いた。  |   |
| 使徒言行録    | 9:8 サウロは地面から起き上がって、目を開けたが、何も見えなかった。人々は彼の手を引いてダマスコに連れて行つた。   |   |
| 使徒言行録    | 9:9 サウロは三日間、目が見えず、食べも飲みもしなかった。  |   |
| 使徒言行録    | 9:11 すると、主は言われた。「立って、『直線通り』と呼ばれる通りへ行き、ユダの家にいるサウロという名の、タルソス出身の者を訪ねよ。今、彼は祈っている。」  |   |
| 使徒言行録    | 9:17 そこで、アナニアは出かけて行ってユダの家に入り、サウロの上に手を置いて言った。「兄弟サウル、あなたがここへ来る途中に現れてくださった主イエスは、あなたが元どおり目が見えるようになり、また、聖霊で満たされるようになると、わたしをお遣わしになったのです。」 |   |
| 使徒言行録    | 9:18 すると、たちまち目からうろこのようなものが落ち、サウロは元どおり見えるようになった。そこで、身を起こして洗礼を受け、   |   |
| 使徒言行録    | 9:19 サウロは数日の間、ダマスコの弟子たちと一緒にいて、  |   |
| 使徒言行録    | 9:22 しかし、サウロはますます力を得て、イエスがメシアであることを論証し、ダマスコに住んでいるユダヤ人をうろたえさせた。  |   |
| 使徒言行録    | 9:23 かなりの日数がたって、ユダヤ人はサウロを殺そうとたくらんだが、  |   |
| 使徒言行録    | 9:24 この陰謀はサウロの知るところとなった。しかし、ユダヤ人は彼を殺そうと、昼も夜も町の門で見張っていた。   |   |
| 使徒言行録    | 9:25 そこで、サウロの弟子たちは、夜の間に彼を連れ出し、籠に乗せて町の城壁づたいにつり降ろした。  |   |
| 使徒言行録    | 9:26 サウロはエルサレムに着き、弟子の仲間に加わろうとしたが、皆は彼を弟子だとは信じないで恐れた。   |   |
| 使徒言行録    | 9:27 しかしバルナバは、サウロを連れて使徒たちのところへ案内し、サウロが旅の途中で主に出会い、主に語りかけられ、ダマスコでイエスの名によって大胆に宣教した次第を説明した。   |   |
| 使徒言行録    | 9:28 それで、サウロはエルサレムで使徒たちと自由に行き来し、主の名によって恐れずに教えるようになった。   |   |
| 使徒言行録    | 9:29 また、ギリシア語を話すユダヤ人と語り、議論もしたが、彼らはサウロを殺そうとねらっていた。   |   |
| 使徒言行録    | 9:30 それを知った兄弟たちは、サウロを連れてカイサリアに下り、そこからタルソスへ出発させた。  |   |

|          |   |   |
|----------|---|---|
| タイトル(書名) | 章:節 聖句 [検索対象総数 : 29 / 聖句等の総数 33250 <サウロ>30個]  | 聖書Navi Active 393128091<br>(新共同訳)<br>[検索語彙 : サウロ] |
| 使徒言行録    | 11:25 それから、バルナバはサウロを捜しにタルソスへ行き、   |   |
| 使徒言行録    | 11:30 そして、それを実行し、バルナバとサウロに託して長老たちに届けた。  |   |
| 使徒言行録    | 12:25 バルナバとサウロはエルサレムのための任務を果たし、マルコと呼ばれるヨハネを連れて帰って行った。                                   |   |
| 使徒言行録    | 13:1 アンティオキアでは、そこの教会にバルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、領主ヘロデと一緒に育ったマナエン、サウロなど、預言する者や教師たちがいた。   |   |
| 使徒言行録    | 13:2 彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が告げた。「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び出しなさい。わたしが前もって二人に決めておいた仕事に当たらせるために。」 |   |
| 使徒言行録    | 13:4 聖霊によって送り出されたバルナバとサウロは、セレウキアに下り、そこからキプロス島に向け船出し、                                    |   |
| 使徒言行録    | 13:7 この男は、地方総督セルギウス・パウルスという賢明な人物と交際していた。総督はバルナバとサウロを招いて、神の言葉を聞こうとした。                    |   |
| 使徒言行録    | 13:9 パウロとも呼ばれていたサウロは、聖霊に満たされ、魔術師をにらみつけて、  |   |